

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：農林商工部 農政課

(単位:千円)

事業名		農地・水・環境保全向上対策事業		細事業名		新継区分		継続事業			
総合振興計画 の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る			根拠法令等	食料・農業・農村基本法						
	1 豊かな緑と清流を守る				持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律						
	(2)農地										
事業計画期間	平成 24 年度 ～ 平成 26 年度			各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容		当該年度に目指す成果・効果		事業費	
現状の課題	農業用施設は高齢化・過疎化・混住化の進行による集落機能の低下により、適切な管理が困難となってきた。また、管内では基盤整備事業実施から数十年経過している地区も多く、これらの地域では土地改良施設の老朽化が目立ってきている。				平成23年度 予算現額						28,505
					平成24年度	水路・農道等の土地改良施設の修繕・改修等に対し、支援を行う。		土地改良施設の整備により、農業経営の安定化が図られる。		24,505	
具体的な実施内容	農業者だけでなく非農業者を含めた幅広い活動組織を作り、農業施設の維持管理から自然や環境を守る地域活動を支援する。また環境にやさしい営農活動にも併せて支援する。 また、水路、農道等の土地改良施設の長寿命化に向け、修繕・改修の支援を行う。				平成25年度	水路・農道等の土地改良施設の修繕・改修等に対し、支援を行う。		土地改良施設の整備により、農業経営の安定化が図られる。		24,505	
事業の目的					平成26年度	水路・農道等の土地改良施設の修繕・改修等に対し、支援を行う。		土地改良施設の整備により、農業経営の安定化が図られる。		24,505	
事業の効果	過疎化・高齢化・混住化の進む地域においては、農地・水・環境の良好な保全が図れ、地域振興に繋がる。										